



2012年3月期 決算説明会

2012年5月10日

JASDAQ:6467

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

<http://www.nichidai.jp/>

海外拠点

ネットシェイプ 事業

ニチダイ 単独

- ◆主に自動車のエンジン・トランスミッション・駆動系部品などの成型に使われる**精密鍛造金型**。
- ◆切削なしに部品成型を行う**ネットシェイプがコア技術**。
- ◆自動車部品、エアコン部品(スクロール鍛造品)などの**精密鍛造品の量産**。
- ◆金型の設計・開発から部品生産まで手掛ける**トータルエンジニアリング力**が強み。



スクロール鍛造品



精密鍛造金型

ニチダイアジア (NDA)

- ◆タイに立地する**金型販売拠点**。

ニチダイUSA (NUC)

- ◆米国オハイオ州にある**金型販売拠点**。

ニチダイプレジジョン (NPC)

- ◆ディーゼルエンジン用 **VGターボチャージャー部品のアッセンブリ(組立)**。



VGターボチャージャー部品

ニチダイタイランド (NDT)

- ◆タイ・バンコク近郊にある**ターボチャージャー部品の生産拠点**。

ニチダイフィルタ (NFC)

- ◆食品、医薬品、原子力、航空宇宙など、多様な産業分野で使われる**積層焼結金網フィルター**。



積層焼結金網フィルター

タイ・シンタート・メッシュ (TSM)

- ◆タイ北部・チェンマイ近郊に立地する**石油掘削用フィルターの生産拠点**。

フィルタ 事業

アッセンブリ 事業

I .12/3期実績

I .12/3期実績 — P/L:売上・利益の状況 —

単位:百万円

		11/3 実績 10/4-11/3	12/3 計画 11/4-12/3	12/3 実績 11/4-12/3	伸び率
単 独	売上高	5,415	5,800	5,937	9.6%
	売上総利益	1,220	1,220	1,228	0.7%
	販売管理費	936	960	947	1.1%
	営業利益	283	260	281	△ 0.8%
	営業外損益	12	30	△ 74	—
	経常利益	271	230	355	31.0%
	当期純利益	209	135	167	△ 19.9%
連 結	売上高	10,301	12,500	12,524	21.6%
	売上総利益	2,181	2,395	2,402	10.1%
	販売管理費	1,478	1,515	1,562	5.7%
	営業利益	703	880	840	19.5%
	営業外損益	21	80	15	—
	経常利益	681	800	824	21.0%
	当期純利益	495	500	468	△ 5.5%

* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期実績 — 四半期別業績推移 —

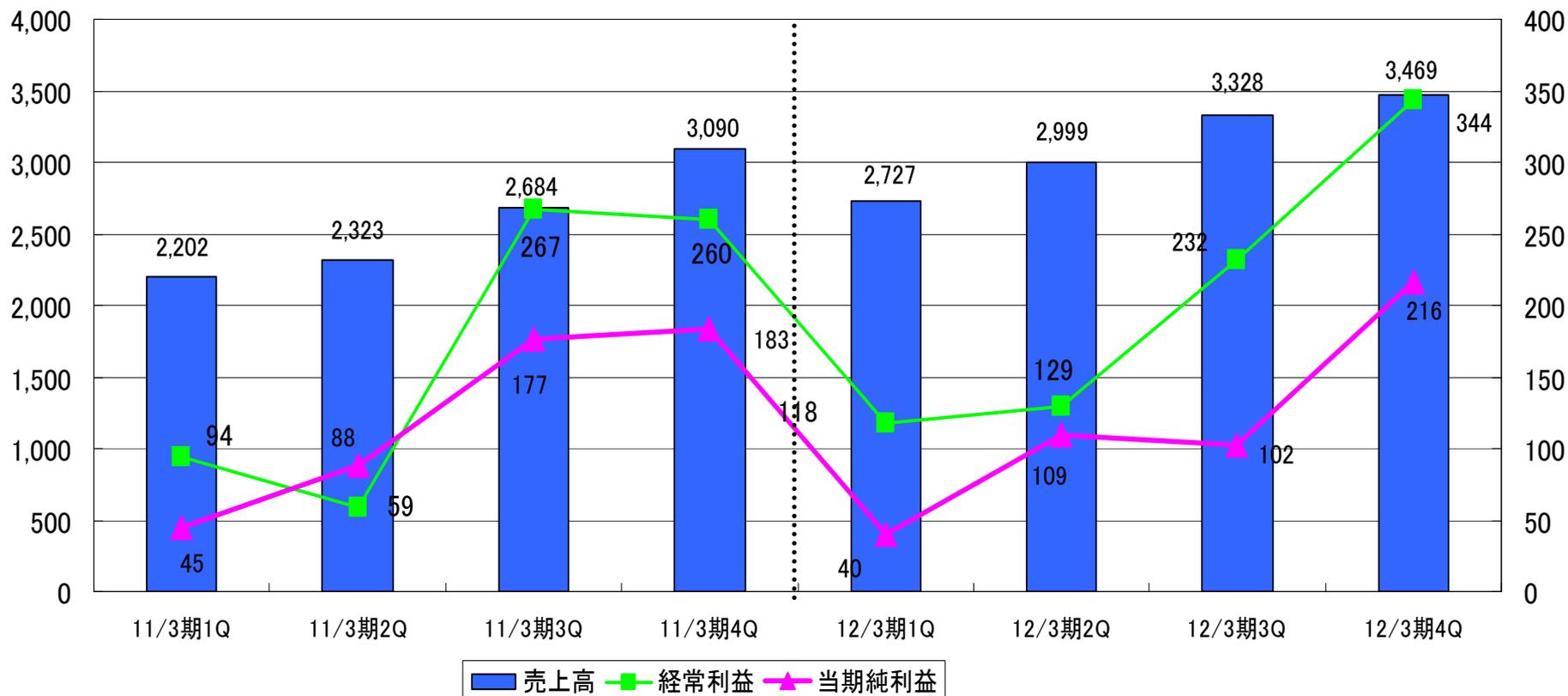
- ▶ 第1四半期に東日本大震災の影響により減少した売上が、順調に回復。
- ▶ 純利益は、税率変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどにより通期で減益となる。

売上高(左軸)

経常利益・当期純利益(右軸)

単位:百万円

単位:百万円



I .12/3期実績 — 事業別売上高の状況 —

連結

単位:百万円

事業	11/3 通期実績 10/4-11/3	12/3 通期計画 11/4-12/3	12/3 通期実績 11/4-12/3	伸び率
ネットシェイプ	5,415	5,800	5,937	9.6%
アッセンブリ	3,749	5,450	5,230	39.5%
フィルタ	1,136	1,250	1,356	19.4%
連結計	10,301	12,500	12,524	21.6%

➤国内完成車メーカーの自動車生産台数の回復の影響などにより金型部門の売上高が増加。

➤VGターボチャージャー部品が堅調に推移。

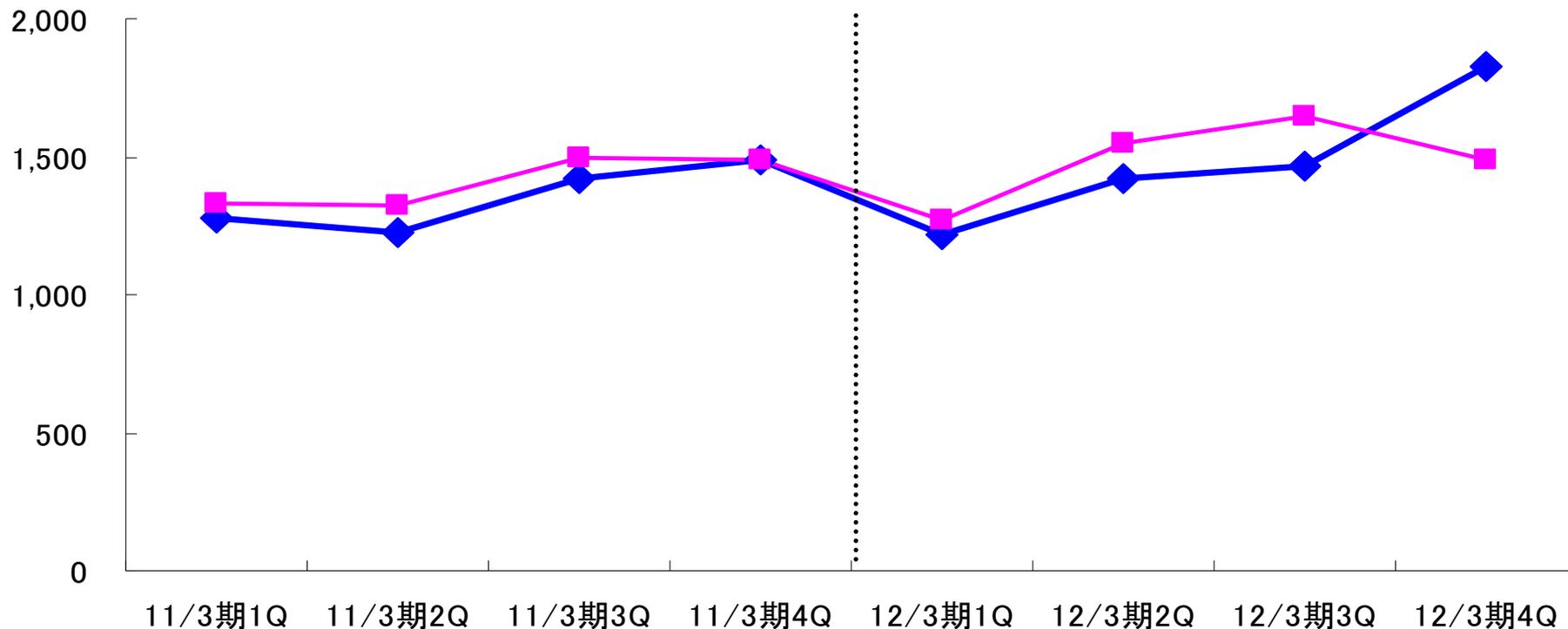
➤国内外とも、売上が安定し、増収となる。

* 百万円未満切り捨て。

- ▶ **金型部門**: 震災の影響によって減少した自動車生産台数の回復が鮮明となり、下半期より売上高が大幅に増加。
- ▶ **精密鍛造品部門**: スクロール鍛造品などが増加し、売上高増となる。

ネットシェイプ事業受注・売上高推移

単位: 百万円



* 百万円未満切り捨て。

◆ 売上高 ■ 受注高

単独

単位:百万円

	11/3 実績	12/3 実績	伸び率
国内	4,027	4,095	1.7%
海外合計	549	739	34.6%
アジア	429	645	50.3%
北米	112	84	△ 24.8%
その他	7	9	27.2%
金型	4,577	4,834	5.6%
精密鍛造品	838	1,103	31.5%
ネットシェイプ事業計	5,415	5,937	9.6%

■ 国内

▶ 震災の影響により第1四半期落ち込むも、下半期より大幅に回復。

■ 海外

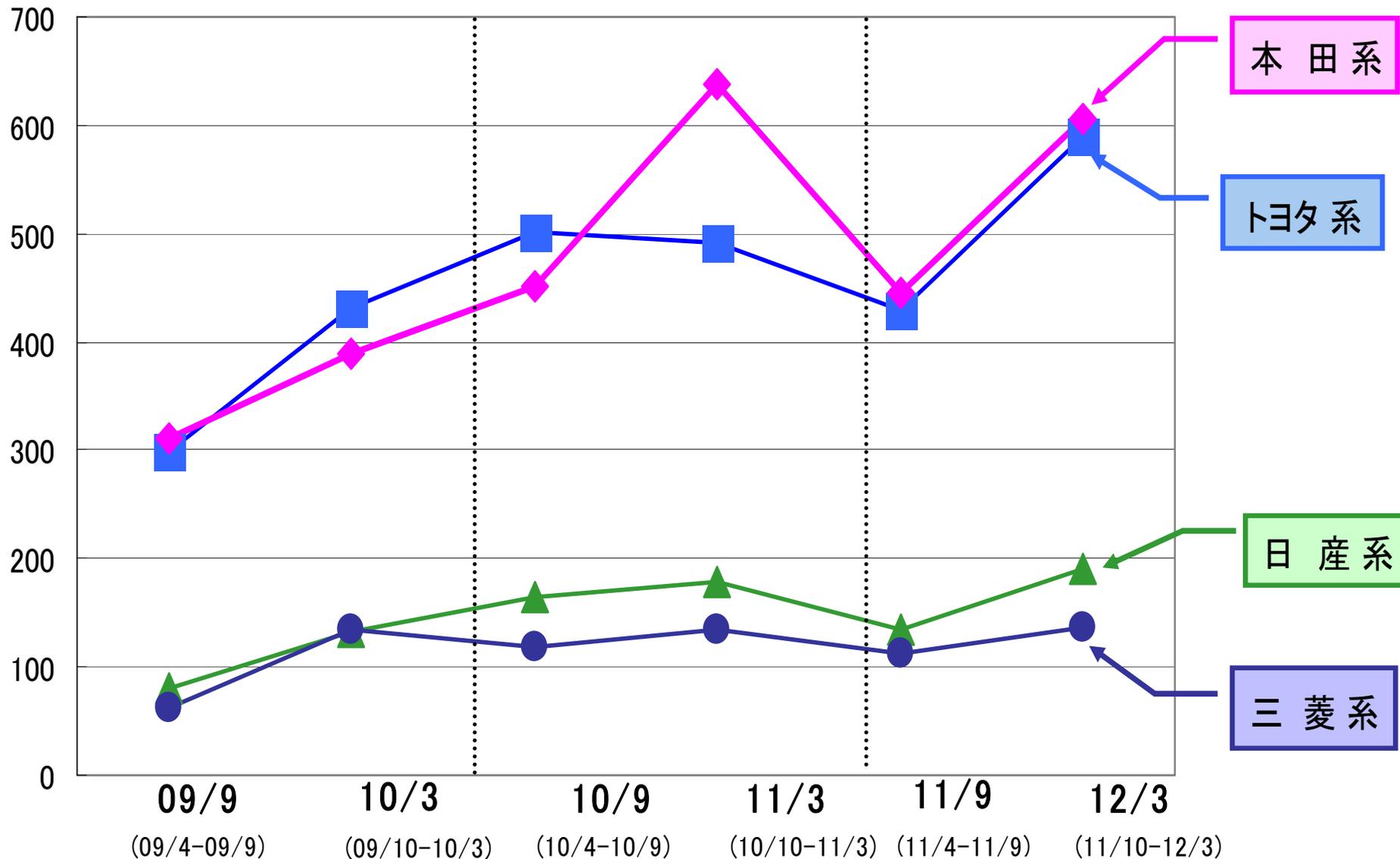
▶ アジアにおける中国向けが大幅に増加。

■ 精密鍛造品

▶ スクロール鍛造品などが増加。

* 百万円未満切り捨て。

単位: 百万円

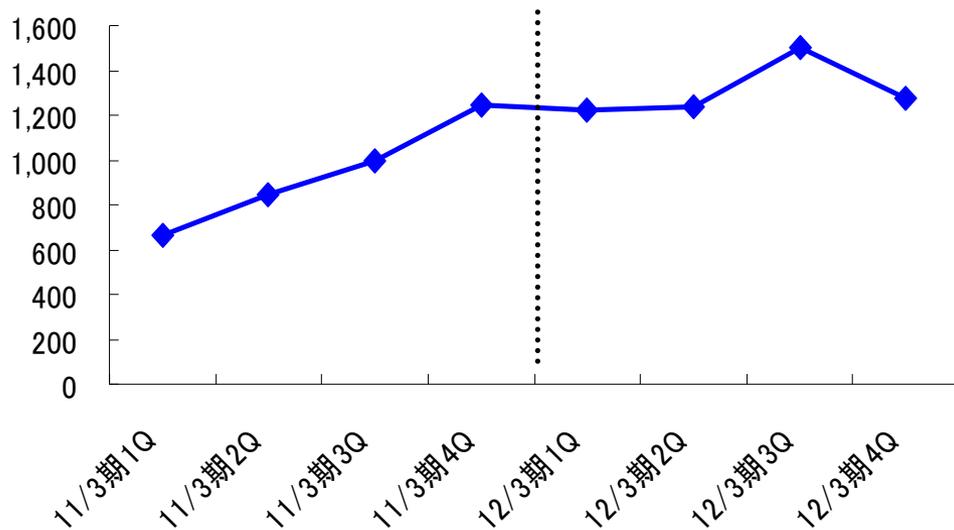


I .12/3期実績 — アッセンブリ事業概況 —

- ▶ターボチャージャー部品の需要が堅調に推移。
- ▶タイ洪水の影響はあったが、海外拠点NICHIDAI (THAILAND) LTD.が大幅に増産となる。

単位: 百万円

アッセンブリ事業売上高推移



国内外別売上高推移

単位: 百万円

	11/3 実績	12/3 実績	伸び率
国内	2,099	2,557	21.8%
海外	1,649	2,673	62.1%
総合計	3,749	5,230	39.5%

- 国内向け及び輸出用とも、フィルター製品が堅調に推移。
- THAI SINTERED MESH CO., LTD.における石油掘削用フィルターの売上高が年間を通じて安定。

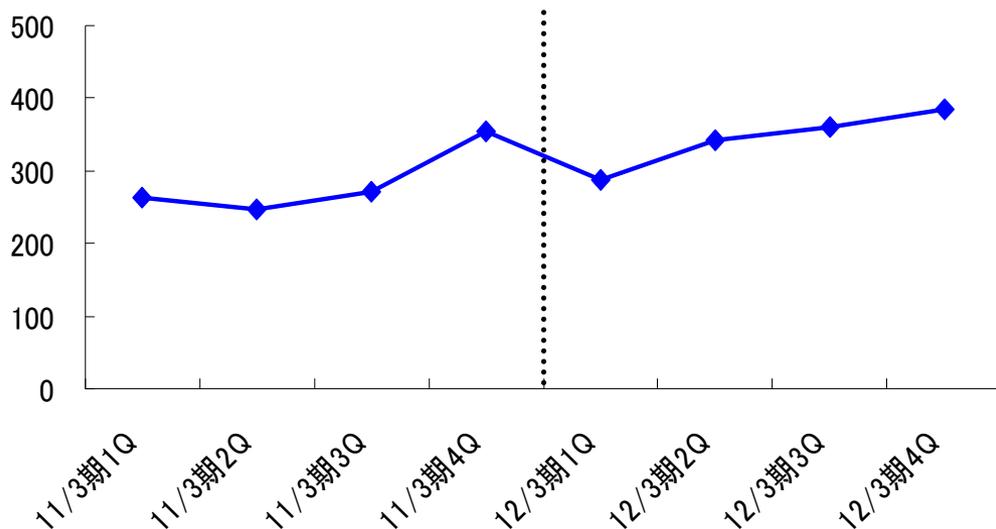
国内外別売上高推移

単位：百万円

	11/3 実績	12/3 実績	伸び率
国内	825	970	17.6%
海外	311	386	24.1%
総合計	1,136	1,356	19.4%

フィルタ事業売上高推移

単位：百万円



I .12/3期実績 – セグメント別P/L –

連結

単位:百万円

	11/3			12/3		
	売上高	経常利益	利益率	売上高	経常利益	利益率

ネットシェイプ	5,415	271	5.0%	5,937	334	5.6%
アッセンブリ	3,749	300	8.0%	5,230	284	5.4%
フィルタ	1,136	109	9.6%	1,356	205	15.2%
連結計	10,301	681	6.6%	12,524	824	6.6%

➢ 下半期からの金型部門の売上高増加により収益性が向上。

➢ 精密鍛造品部門の増収も収益に貢献。

➢ 震災及びタイ洪水の影響によるサプライチェーンの混乱のため追加費用が発生したことや、為替変動の影響があり減益となる。

➢ 国内外とも堅調に推移したことにより、利益率が向上。

* 百万円未満切り捨て。

I .12/3期実績 — 売上原価 —

連結

単位:百万円

	11/3 実績	比率	12/3 実績	比率
売上高	10,301	100.0%	12,524	100.0%
材料費	3,520	34.2%	5,045	40.3%
製品仕入	434	4.2%	645	5.2%
外注加工費	976	9.5%	1,273	10.2%
補助材料費	400	3.9%	477	3.8%
人件費	2,012	19.5%	2,215	17.7%
減価償却費	451	4.4%	462	3.7%
在庫増減	195	1.9%	531	4.2%
その他	520	5.0%	533	4.3%
売上原価	8,120	78.8%	10,122	80.8%
売上総利益	2,181	21.2%	2,402	19.2%

材料費

➤アッセンブリ事業の売上高構成比率が高まったことにより、材料費比率が上昇。

連結

単位: 百万円

	11/3		12/3	
	実績	比率	実績	比率
売上高	10,301	100.0%	12,524	100.0%
荷造・運賃	132	1.3%	182	1.5%
旅費交通費	85	0.8%	88	0.7%
人件費	751	7.3%	789	6.3%
減価償却費	81	0.8%	76	0.6%
賃借料	39	0.4%	41	0.3%
その他	388	3.8%	384	3.1%
販売・管理費	1,478	14.3%	1,562	12.5%

荷造・運賃

▶タイ洪水によるサプライチェーンの混乱の影響により、追加費用が発生。

連結

単位:百万円

	11/3 実績	12/3 実績	増減
現金預金	1,697	1,852	155
受取手形	932	996	64
売掛金	2,173	2,765	592
たな卸資産	1,563	2,122	558
その他	181	318	137
貸倒引当金	△ 4	△ 4	0
流動資産計	6,543	8,051	1,507
有形固定資産	4,931	4,978	47
無形固定資産	99	149	49
投資その他の資産	796	617	△ 178
固定資産計	5,826	5,745	△ 80
資産合計	12,370	13,797	1,426

売掛金、たな卸資産の増加
 ▶ 売上高増加による影響。

I.12/3期実績 – B/S:負債・純資産の状況 –

連結

単位:百万円

	11/3 実績	12/3 実績	増減
買掛金	881	1,582	700
短期借入金	2,216	1,979	△ 237
1年内償還予定の社債	0	1,000	1,000
未払法人税等	60	136	76
賞与引当金	132	131	△ 1
その他	502	501	0
流動負債計	3,793	5,331	1,537
社債	1,000	0	△ 1,000
長期借入金	550	1,127	577
その他	78	103	24
固定負債計	1,628	1,231	△ 397
負債計	5,422	6,562	1,140
資本金	1,429	1,429	0
資本剰余金	1,192	1,192	0
利益剰余金	4,096	4,456	359
少数株主持分	328	325	△ 2
その他	△ 99	△ 170	△ 70
純資産計	6,948	7,234	286
負債・純資産合計	12,370	13,797	1,426

買掛金の増加

▶売上高増に伴う仕入増加の影響。

社債の減少

▶1年内償還予定の社債を流動負債に計上。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位:百万円

	11/3	12/3	増減
営業活動によるCF	514	529	14
投資活動によるCF	△ 358	△ 549	△ 191
財務活動によるCF	129	194	65
現金及び現金同等物の増減額	283	155	△ 128
現金及び現金同等物の期首残高	1,060	1,344	283
現金及び現金同等物の期末残高	1,344	1,500	155
FCF	156	△ 20	△ 176

投資活動によるCF

➤ 設備投資額の増加

11/3期 372百万円

12/3期 627百万円

Ⅱ. 中計の進捗状況

Ⅱ. 中計の進捗状況～タイにおける状況

NDTをネットシェイプ事業、アッセンブリ事業双方に関わるアジア戦略推進のための重要拠点として位置づけ、工場を拡張。

	課題	進捗状況
ネットシェイプ事業	金型、部品量産の生産拠点を念頭に置いたアジア戦略の推進。	2012年末からスクロール鍛造品の量産を開始予定。
アッセンブリ事業	量産拠点として、NDTの役割を明確にする。	NDTの工場増築により生産能力向上。



ニチダイタイランド(NDT)工場完成予想図

※中計進捗状況の詳細は、付録を参考。

タイ洪水の影響について

2012年3月期の下半期において、アッセンブリ事業にサプライチェーンの混乱の影響が生じましたが、現状では、ほぼ通常どおりに回復している状況。

Ⅲ.13/3期計画

連結

単位:百万円

	12/3 実績 11/4-12/3	13/3 計画 12/4-13/3	伸び率
売上高	12,524	13,500	7.8%
売上総利益	2,402	2,740	14.0%
販売管理費	1,562	1,670	6.9%
営業利益	840	1,070	27.4%
営業外損益	15	70	—
経常利益	824	1,000	21.3%
当期純利益	468	560	19.5%

* 百万円未満切り捨て。

Ⅲ.13/3期計画 — 事業別売上高 —

連結

単位：百万円

事業	12/3 通期実績 11/4-12/3	13/3 通期計画 12/4-13/3	伸び率
ネットシェイプ ^o	5,937	6,500	9.5%
アッセンブリ	5,230	5,500	5.1%
フィルタ	1,356	1,500	10.6%
連結計	12,524	13,500	7.8%

➤国内完成車メーカーの生産台数が増加傾向になることを見込み、安定的に金型を供給することを目指す。

➤ターボチャージャー部品の需要が引き続き、堅調に推移することを見込む。

➤国内向けのフィルター製品が安定的に推移する見込み。
➤海外におけるフィルター製品の増加も見込む。

* 百万円未満切り捨て。

連結

単位：百万円

	08/3 実績	09/3 実績	10/3 実績	11/3 実績	12/3 実績	13/3 計画
設備投資額	765	524	434	372	627	1,152
減価償却費	624	633	557	532	539	618

* 百万円未満切り捨て。

	第2四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
10年3月期	0.00	0.00	0.00
11年3月期	3.00	6.00	9.00
12年3月期(予定)	6.00	6.00	12.00
13年3月期(予定)	8.00	8.00	16.00

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：経営企画室／紺野

Tel : 0774-62-3485

Fax : 0774-65-2301

E-mail : konno@nichidai.co.jp

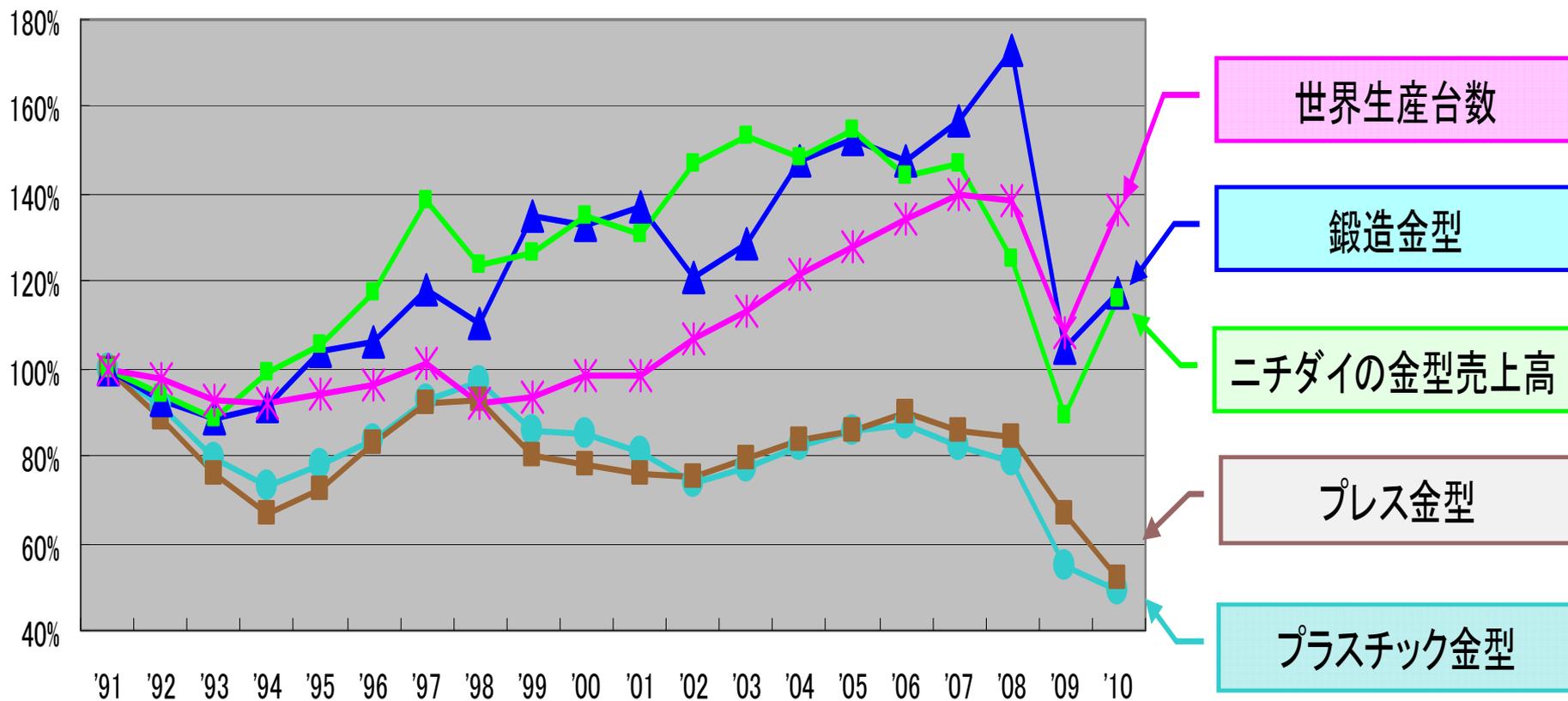
戦略のポイント	設定課題	進捗状況
<p>QDC改善による 製品競争力の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 設計、生産から販売までのバリューチェーン全体を見直すことにより、QDCの大幅な改善ひいては製品競争力の強化を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ リードタイム短縮を目的としたプロジェクトを推進。 ✓ ボトルネック工程の時間短縮を目指した設備投資。
<p>技術開発の推進 および新領域の開拓</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 精密鍛造分野のさらなる強化を目的に技術・開発本部を新設。 ✓ 精密鍛造分野の新工法、新製品の開発を進め、多様な産業分野での応用を模索する。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 引き続き小型発電用ローター一部品の事業化を目指す。 ✓ ステレコンの事業化を目指す。
<p>海外展開への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国内主要顧客の海外展開を念頭におき、営業における国内外の連携を強化。 ✓ 金型、部品量産の生産拠点を念頭においたアジア戦略の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ NDTにおけるスクロール鍛造品の量産を開始するための建屋増築、プレス機設置準備など、順調に推移。 ✓ 金型の生産拠点を念頭に置いたアジア戦略を推進中。

戦略のポイント	設定課題	進捗状況
QDC改善による 製品競争力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ✓ サプライチェーンマネジメントの強化により、リードタイム短縮を図り、効率性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 引き続き表面処理加工における正味加工時間の削減を継続中。 ✓ 塑性加工技術を生かしたコスト削減策の検討開始。
技術開発の推進 および新領域の開拓	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 国内子会社ニチダイプレシジョン株式会社を生産技術、研究開発を担う拠点として役割を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 試作部門の強化。 ✓ 次世代環境規制対応の強化。
海外展開への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイのNDTにおける現調化の推進。 ✓ 量産拠点としてNDTの役割を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 素材、部品加工の現調化を推進している段階。 ✓ NDTの工場増築により生産能力を増強。

戦略のポイント	設定課題	進捗状況
<p>技術開発の推進 および新領域の開拓</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ オゾン分解フィルターなどの新製品の拡販。 ✓ 焼結技術の応用分野を広げ、フィルター製品以外の新用途、新市場の確立を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ オゾン分解フィルターに関しては、営業活動を継続中。 ✓ 新規顧客先、新用途を開拓中。
<p>海外展開への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイのTSMにおける、石油掘削用フィルター以外のフィルター生産体制の確立。 ✓ TSMは、量産製品の生産拠点およびアジア地域の市場開拓拠点としての役割を担う。 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ フィルター製品をアジア市場で拡販すべく、活動を継続中。 ✓ TSMにて石油掘削用フィルター以外のフィルター製品を生産開始。

各種指標の推移

(型種別生産金額、金型売上高、世界生産台数) (1991年の金額を100とする)



出所: 金型生産高(経済産業省:工業統計)

世界生産台数(自動車工業会、国内自動車メーカーの国内と海外の生産台数の和)